

## 『植物研究雑誌』 創刊 100 周年記念講演会と講演要旨（一部）

植物研究雑誌編集委員会（株式会社ツムラ 生薬研究所内）

### Report of the Centennial Commemorative Lecture Meeting of *The Journal of Japanese Botany* and Summaries of the Lectures (a part)

The Editorial Board of The Journal of Japanese Botany  
(c/o Botanical Raw Materials Research Laboratories, Tsumura & Co.)  
3586, Yoshiwara, Ami-machi, Inashiki-gun, Ibaraki, 300-1192 JAPAN  
E-mail: jjb@mail.tsumura.co.jp

『植物研究雑誌』は 2016 年に創刊 100 周年を迎えた。これを記念して、植物研究雑誌編集委員会と株式会社ツムラは 2016 年 5 月 28 日 13:00 から、東京大学理学部 2 号館講堂（東京都文京区）で記念講演会を開催した。会場の準備は邑田 仁、池田 博両委員、岡田美智子氏、受付など運営はツムラと植物研究雑誌事務局とで行った。講演要旨（図 1）は邑田委員によりデザイン・編集された。

司会は田中次郎委員が担当し、プログラムは次の通りであった。

大橋広好：開会のあいさつ

加藤昭和（株式会社ツムラ代表取締役社長）：あいさつ

講演 1 大場秀章：植物研究雑誌の創刊と発展を支

えた人々

講演 2 門田裕一：日本のキンバイソウ属（キンポウゲ科）—シナノキンバイソウとその仲間たち—

講演 3 樋口正信：植物研究雑誌と隠花植物

講演 4 指田 豊：飛鳥・奈良・平安時代の生薬事情—漢方の芽生えと和方の消滅—

講演 5 邑田 仁：植物研究雑誌を読む

講演会には合計 108 名が参加した（図 2）。講演会后、山上会館で懇親会が開催された。

講演 1, 2 についてはその内容が既刊の「創刊 100 周年記念号」に掲載されている。講演 3, 5 を本号に掲載する。

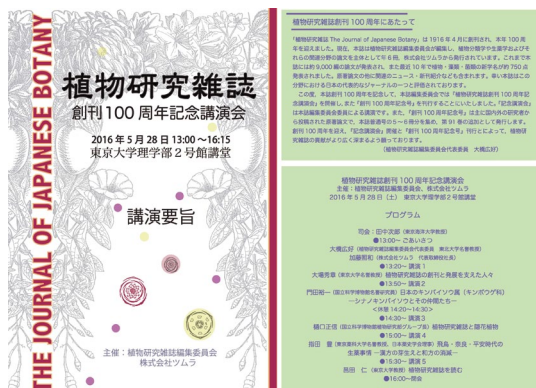


Fig. 1. The booklet of the Centennial Commemorative Lecture Meeting of *The Journal of Japanese Botany* on 28 May 2016.

図 1. 植物研究雑誌 創刊 100 周年記念講演会 講演要旨。



Fig. 2. Photographs of the Centennial Commemorative Lecture meeting of *The Journal of Japanese Botany* at The University of Tokyo on 28 May 2016. A. Advertising display. From the left, K. Hashimoto, M. Kato, H. Ohashi, H. Ikeda. B. Jiro Tanaka for a charge of moderator. C. Hideaki Ohba, the first speaker. D, G. The theater. E. Hiroyoshi Ohashi, Editor-in-Chief. F. Terukazu Kato, chief executive of Tsumura & Co.

図2. 植物研究雑誌創刊100周年記念講演会(2016年5月28日 東京大学). A. 正面入り口. 左から橋本和則, 加藤照和, 大橋広好, 池田 博. B. 司会: 田中次郎. C. 第1 演者: 大場秀章. D, G. 会場の様子. E. 本誌代表委員 大橋広好. F. 株式会社ツムラ社長 加藤照和.



Fig. 2. Continued. H. Yuichi Kadota, the second speaker. I. Masanobu Higuchi, the third speaker. J. Yutaka Sashida, the fourth speaker. K. Jin Murata, the last speaker. L. The theater.

図2. 続き. H. 第2演者: 門田裕一. I. 第3演者: 樋口正信. J. 第4演者: 指田 豊. K. 第5演者: 邑田 仁. L. 会場の様子.